

ダイワ・ブラジル・ リアル債オープン (毎月分配型／年2回決算型)

運用報告書 (全体版)

毎月分配型	第204期 (決算日 2025年11月25日)
	第205期 (決算日 2025年12月25日)
	第206期 (決算日 2026年1月26日)
	第207期 (決算日 2026年2月25日)
	第208期 (決算日 2026年3月25日)
年2回決算型	第209期 (決算日 2026年4月27日)
	第35期 (決算日 2026年4月27日)
(作成対象期間 2025年10月28日～2026年4月27日)	

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限 (設定日：2008年11月12日)	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンドの受益証券
	ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド	ブラジル・リアル建債券
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下
分配方針	毎月分配型	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益 (評価益を含みます。) 等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。
	年2回決算型	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益 (評価益を含みます。) 等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、ブラジル・リアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先 (コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

<4788>
<4789>

毎月分配型

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			JPMorgan GBI-EM ブロード・ブラジル (円換算)		公社債組入比率	純資産額
	(分配落)	税込み 分配金	期中騰落率	(参考指数)	期中騰落率		
	円	円	%		%	%	百万円
180期末(2023年11月27日)	5,346	25	4.3	38,817	3.8	94.4	19,186
181期末(2023年12月25日)	5,255	25	△1.2	38,105	△1.8	92.4	18,589
182期末(2024年1月25日)	5,344	25	2.2	39,120	2.7	96.9	18,776
183期末(2024年2月26日)	5,350	25	0.6	39,512	1.0	95.9	18,666
184期末(2024年3月25日)	5,361	25	0.7	39,984	1.2	95.6	18,442
185期末(2024年4月25日)	5,202	25	△2.5	39,542	△1.1	94.7	17,747
186期末(2024年5月27日)	5,219	25	0.8	39,957	1.1	93.8	17,703
187期末(2024年6月25日)	5,052	25	△2.7	39,052	△2.3	92.8	17,009
188期末(2024年7月25日)	4,594	25	△8.6	35,859	△8.2	96.7	15,338
189期末(2024年8月26日)	4,545	25	△0.5	35,276	△1.6	96.2	15,062
190期末(2024年9月25日)	4,461	25	△1.3	35,245	△0.1	94.8	14,706
191期末(2024年10月25日)	4,505	25	1.5	36,057	2.3	95.7	14,611
192期末(2024年11月25日)	4,397	25	△1.8	35,601	△1.3	94.3	14,144
193期末(2024年12月25日)	3,938	25	△9.9	33,118	△7.0	90.5	12,454
194期末(2025年1月27日)	4,012	25	2.5	34,620	4.5	92.2	12,625
195期末(2025年2月25日)	4,014	25	0.7	35,165	1.6	97.5	12,553
196期末(2025年3月25日)	4,044	25	1.4	35,521	1.0	97.4	12,589
197期末(2025年4月25日)	3,901	25	△2.9	35,247	△0.8	98.4	12,104
198期末(2025年5月26日)	3,928	25	1.3	35,774	1.5	98.3	12,077
199期末(2025年6月25日)	4,128	25	5.7	37,765	5.6	99.2	12,389
200期末(2025年7月25日)	4,176	25	1.8	38,535	2.0	98.2	12,354
201期末(2025年8月25日)	4,281	25	3.1	39,827	3.4	98.4	12,594
202期末(2025年9月25日)	4,438	25	4.3	41,583	4.4	98.8	12,976
203期末(2025年10月27日)	4,542	25	2.9	42,825	3.0	99.2	13,200
204期末(2025年11月25日)	4,698	25	4.0	44,531	4.0	99.0	13,577
205期末(2025年12月25日)	4,508	25	△3.5	43,290	△2.8	98.5	12,909
206期末(2026年1月26日)	4,734	25	5.6	45,661	5.5	99.1	13,444
207期末(2026年2月25日)	4,963	25	5.4	48,031	5.2	98.9	14,027
208期末(2026年3月25日)	4,829	25	△2.2	47,539	△1.0	98.2	13,618
209期末(2026年4月27日)	5,185	25	7.9	51,136	7.6	98.3	14,524

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) JPMorgan GBI-EM ブロード・ブラジル (円換算) は、JPMorgan GBI-EM ブロード・ブラジル (ブラジル・リアルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。JPMorgan GBI-EM ブロード・ブラジル (ブラジル・リアルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

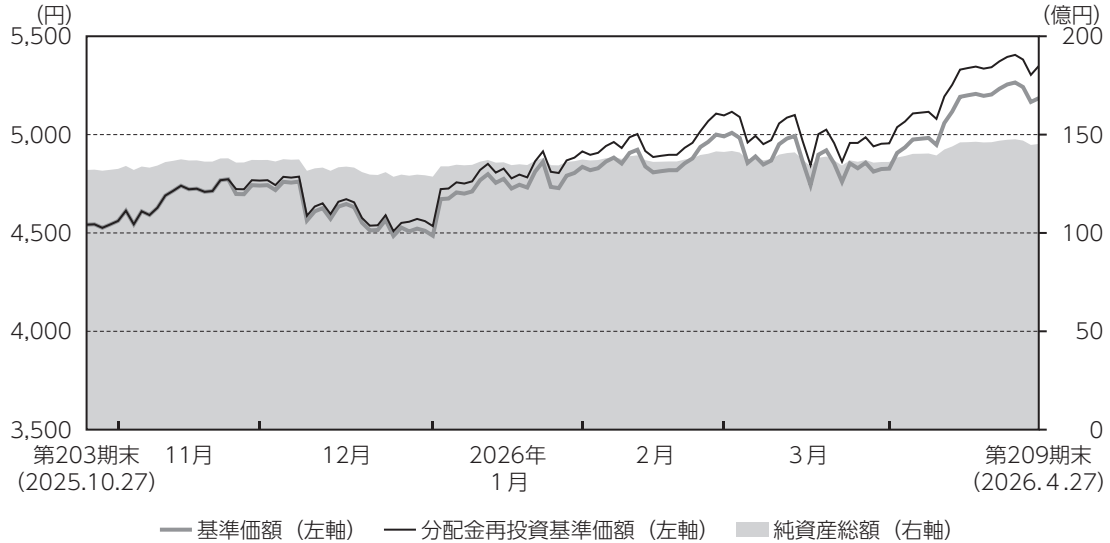
(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

第204期首：4,542円

第209期末：5,185円（既払分配金150円）

騰落率：17.8%（分配金再投資ベース）

■ 基準価額の主な変動要因

ブラジル・リアル建ての債券に投資した結果、債券からの利息収入とブラジル・リアルの対円での上昇（円安）がプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ・ブラジル・リアル債オープン（毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		J Pモルガン G B I - E M ブロード・ブラジル (円換算)		公 社 債 組 入 比 率
			騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	
第204期	(期首) 2025年10月27日	円 4,542	% -	42,825	% -	% 99.2
	10月末	4,561	0.4	43,112	0.7	98.4
	(期末) 2025年11月25日	4,723	4.0	44,531	4.0	99.0
第205期	(期首) 2025年11月25日	4,698	-	44,531	-	99.0
	11月末	4,741	0.9	44,939	0.9	99.0
	(期末) 2025年12月25日	4,533	△3.5	43,290	△2.8	98.5
第206期	(期首) 2025年12月25日	4,508	-	43,290	-	98.5
	12月末	4,486	△0.5	43,115	△0.4	98.4
	(期末) 2026年 1 月26日	4,759	5.6	45,661	5.5	99.1
第207期	(期首) 2026年 1 月26日	4,734	-	45,661	-	99.1
	1 月末	4,836	2.2	46,594	2.0	99.1
	(期末) 2026年 2 月25日	4,988	5.4	48,031	5.2	98.9
第208期	(期首) 2026年 2 月25日	4,963	-	48,031	-	98.9
	2 月末	4,991	0.6	48,307	0.6	98.8
	(期末) 2026年 3 月25日	4,854	△2.2	47,539	△1.0	98.2
第209期	(期首) 2026年 3 月25日	4,829	-	47,539	-	98.2
	3 月末	4,827	△0.0	47,503	△0.1	98.4
	(期末) 2026年 4 月27日	5,210	7.9	51,136	7.6	98.3

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

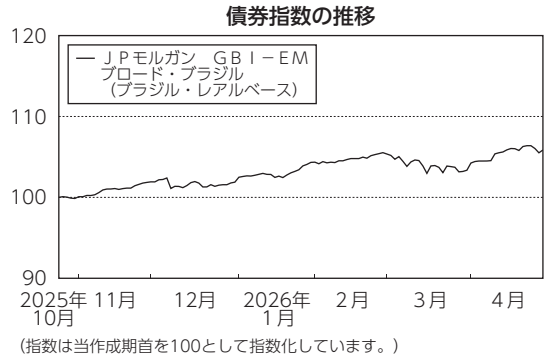
投資環境について

(2025.10.28~2026.4.27)

■ブラジル債券市況

ブラジルの金利は上昇（債券価格は下落）しました。

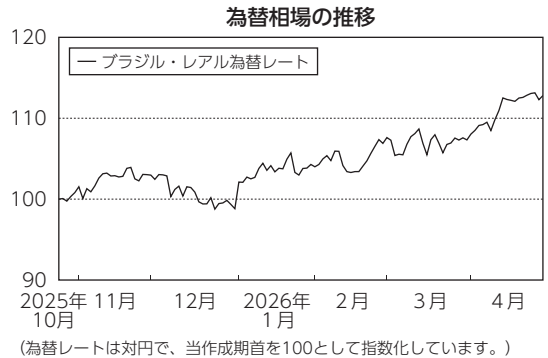
ブラジル債券市場では、当作成期首から2025年12月上旬にかけて、近い将来の利下げ開始への期待などを背景に、金利は低下（債券価格は上昇）しました。しかし、12月上旬にボルソナロ前大統領の長男であるフラビオ上院議員が、2026年10月の大統領選出馬について父親の支持を得たと表明したことで、野党陣営の有力候補の調整が難航して政権交代が難しくなるとの見方が強まり、金利は上昇しました。年末特有の流動性が低い局面を通過すると、市場の焦点が再び利下げ開始に移ったほか、ルラ大統領の支持率低下で政権交代への期待がにわかに高まり、2026年2月末にかけて金利は低下しました。3月は、中東情勢の緊迫化による原油価格の急騰を受けてインフレ再燃への懸念が強まり、金利が大きく上昇しました。こうした中でも、ブラジル中央銀行は3月の金融政策決定会合で利下げの開始を決定し、当作成期末にかけて中東情勢の沈静化期待や追加利下げの観測が高まる中で、金利は低下しました。



■為替相場

ブラジル・リアルは対円で上昇（円安）しました。

当作成期首から2025年11月下旬にかけては、日本の早期利上げ観測の後退や財政拡張への懸念などから円安が進行し、ブラジル・リアルは円に対して上昇しました。しかし12月は、ブラジルで政治リスクが高まったことを受け、ブラジル・リアルは円に対して下落（円高）しました。年末特有の流動性が低い局面を通過すると、ブラジルで利下げ開始への期待や政権交代の観測が高まったことなどから、2026年2月末にかけてブラジル・リアルは円に対して上昇しました。その後は中東情勢の緊迫化による原油高を受け、原油輸入国である日本は貿易収支の悪化が懸念された一方、原油輸出国であるブラジルは貿易収支の改善が期待され、当作成期末にかけてブラジル・リアルは円に対して一段と上昇しました。



前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド」の受益証券を通じて、ブラジル・リアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

■ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド

主として、ブラジル・リアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府および政府関係機関等が発行する名目債（一般に割引債と利付債をいいます。）ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

ポートフォリオについて

(2025.10.28~2026.4.27)

■当ファンド

「ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド」の受益証券を通じて、ブラジル・リアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしました。

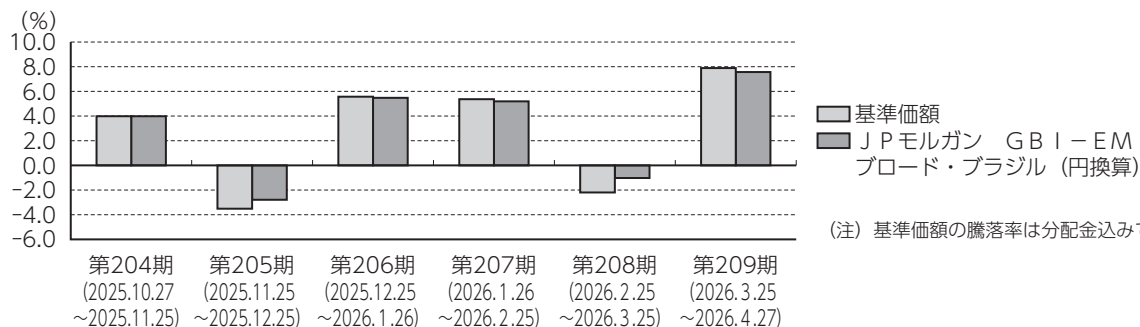
■ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド

金利や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、種別構成や年限別構成を考慮してポートフォリオを構築しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数はブラジル債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第204期	第205期	第206期	第207期	第208期	第209期
	2025年10月28日 ～2025年11月25日	2025年11月26日 ～2025年12月25日	2025年12月26日 ～2026年1月26日	2026年1月27日 ～2026年2月25日	2026年2月26日 ～2026年3月25日	2026年3月26日 ～2026年4月27日
当期分配金（税込み）（円）	25	25	25	25	25	25
対基準価額比率（%）	0.53	0.55	0.53	0.50	0.52	0.48
当期の収益（円）	25	25	25	25	25	25
当期の収益以外（円）	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額（円）	786	814	852	888	917	964

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第204期	第205期	第206期	第207期	第208期	第209期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 56.27円	✓ 53.30円	✓ 62.96円	✓ 61.43円	✓ 54.06円	✓ 72.05円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	132.95	133.78	134.63	135.48	136.49	137.48
(d) 分配準備積立金	621.82	652.27	679.75	716.87	752.31	780.41
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	811.05	839.36	877.34	913.79	942.88	989.95
(f) 分配金	25.00	25.00	25.00	25.00	25.00	25.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	786.05	814.36	852.34	888.79	917.88	964.95

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド」の受益証券を通じて、ブラジル・リアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

■ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド

主として、ブラジル・リアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府および政府関係機関等が発行する名目債（一般に割引債と利付債をいいます。）ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

1万口当りの費用の明細

項 目	第204期～第209期 (2025.10.28～2026.4.27)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	35円	0.730%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は4,801円です。
（投 信 会 社）	(14)	(0.300)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(20)	(0.409)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(1)	(0.021)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	－	－	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	－	－	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	4	0.074	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(3)	(0.070)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	39	0.805	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

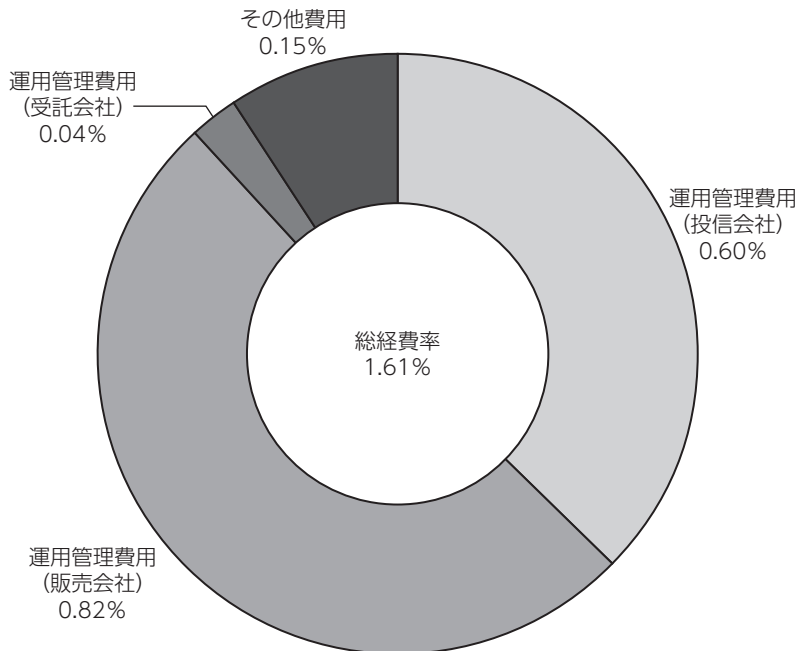
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.61%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2025年10月28日から2026年4月27日まで)

決算期	第204期～第209期			
	設定		解約	
	□数	金額	□数	金額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・ブラジル・レアル債マザーファンド	956	3,638	286,843	1,043,762

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種類	第203期末	第209期末	
	□数	□数	評価額
	千口	千口	千円
ダイワ・ブラジル・レアル債マザーファンド	3,880,553	3,594,667	14,454,157

(注) 単位未満は切捨て。

* 同じ銘柄名が複数表示される場合、同一銘柄名であっても市場や通貨等が異なる場合があります。また、銘柄名称が長い場合、名称の一部が表記されない場合があります。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2025年11月25日)、(2025年12月25日)、(2026年1月26日)、(2026年2月25日)、(2026年3月25日)、(2026年4月27日)現在

項目	第204期末	第205期末	第206期末	第207期末	第208期末	第209期末
(A) 資産	13,673,070,798円	13,009,964,166円	13,541,231,937円	14,123,937,608円	13,710,439,198円	14,629,013,195円
コール・ローン等	151,751,963	148,987,169	151,514,406	151,037,374	150,806,752	158,490,400
ダイワ・ブラジル・レアル債マザーファンド(評価額)	13,513,842,904	12,845,955,722	13,380,504,234	13,962,907,290	13,553,290,784	14,454,157,394
未収入金	7,475,931	15,021,275	9,213,297	9,992,944	6,341,662	16,365,401
(B) 負債	95,481,287	100,415,007	96,804,417	96,236,181	92,193,460	104,245,627
未払収益分配金	72,252,222	71,587,326	70,997,789	70,667,110	70,500,797	70,026,009
未払解約金	7,343,778	12,435,600	8,302,403	8,570,456	5,590,191	14,712,248
未払信託報酬	15,796,890	16,212,957	17,228,685	16,630,009	15,646,311	18,945,187
その他未払費用	88,397	179,124	275,540	368,606	456,161	562,183
(C) 純資産総額(A-B)	13,577,589,511	12,909,549,159	13,444,427,520	14,027,701,427	13,618,245,738	14,524,767,568
元本	28,900,888,971	28,634,930,729	28,399,115,867	28,266,844,131	28,200,318,892	28,010,403,686
次期繰越損益金	△15,323,299,460	△15,725,381,570	△14,954,688,347	△14,239,142,704	△14,582,073,154	△13,485,636,118
(D) 受益権総口数	28,900,888,971□	28,634,930,729□	28,399,115,867□	28,266,844,131□	28,200,318,892□	28,010,403,686□
1万口当り基準価額(C/D)	4,698円	4,508円	4,734円	4,963円	4,829円	5,185円

* 当作成期首における元本額は29,064,584,947円、当作成期間(第204期～第209期)中における追加設定元本額は212,771,923円、同解約元本額は1,266,953,184円です。

* 第209期末の計算口数当りの純資産額は5,185円です。

* 第209期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は13,485,636,118円です。

■投資信託財産の構成

2026年4月27日現在

項目	第209期末	
	評価額	比率
	千円	%
ダイワ・ブラジル・レアル債マザーファンド	14,454,157	98.8
コール・ローン等、その他	174,855	1.2
投資信託財産総額	14,629,013	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに資産運用業協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、4月27日における邦貨換算レートは、1ブラジル・レアル=31.997円です。

(注3) ダイワ・ブラジル・レアル債マザーファンドにおいて、第209期末における外貨建純資産(15,296,295千円)の投資信託財産総額(15,424,558千円)に対する比率は、99.2%です。

ダイワ・ブラジル・リアル債オープン（毎月分配型）

■損益の状況

第204期 自2025年10月28日 至2025年11月25日 第207期 自2026年1月27日 至2026年2月25日
 第205期 自2025年11月26日 至2025年12月25日 第208期 自2026年2月26日 至2026年3月25日
 第206期 自2025年12月26日 至2026年1月26日 第209期 自2026年3月26日 至2026年4月27日

項目	第 204 期	第 205 期	第 206 期	第 207 期	第 208 期	第 209 期
(A) 配当等収益	29,943円	33,177円	50,392円	48,192円	45,442円	54,101円
受取利息	29,943	33,177	50,392	48,192	45,442	54,101
(B) 有価証券売買損益	539,330,995	△ 455,222,355	729,450,185	733,222,609	△ 290,188,545	1,087,211,400
売買益	541,452,015	3,279,678	735,342,618	734,922,426	805,512	1,092,933,331
売買損	△ 2,121,020	△ 458,502,033	△ 5,892,433	△ 1,699,817	△ 290,994,057	△ 5,721,931
(C) 信託報酬等	△ 15,885,287	△ 16,303,684	△ 17,325,101	△ 16,723,075	△ 15,733,866	△ 19,051,209
(D) 当期損益金(A+B+C)	523,475,651	△ 471,492,862	712,175,476	716,547,726	△ 305,876,969	1,068,214,292
(E) 前期繰越損益金	△ 9,861,603,133	△ 9,311,993,945	△ 9,762,018,448	△ 9,067,664,558	△ 8,390,876,522	△ 8,697,452,707
(F) 追加信託差損益金	△ 5,912,919,756	△ 5,870,307,437	△ 5,833,847,586	△ 5,817,358,762	△ 5,814,818,866	△ 5,786,371,694
(配当等相当額)	(384,238,539)	(383,104,773)	(382,340,130)	(382,981,042)	(384,932,156)	(385,101,169)
(売買損益相当額)	(△ 6,297,158,295)	(△ 6,253,412,210)	(△ 6,216,187,716)	(△ 6,200,339,804)	(△ 6,199,751,022)	(△ 6,171,472,863)
(G) 合計(D+E+F)	△15,251,047,238	△15,653,794,244	△14,883,690,558	△14,168,475,594	△14,511,572,357	△13,415,610,109
(H) 収益分配金	△ 72,252,222	△ 71,587,326	△ 70,997,789	△ 70,667,110	△ 70,500,797	△ 70,026,009
次期繰越損益金(G+H)	△15,323,299,460	△15,725,381,570	△14,954,688,347	△14,239,142,704	△14,582,073,154	△13,485,636,118
追加信託差損益金	△ 5,912,919,756	△ 5,870,307,437	△ 5,833,847,586	△ 5,817,358,762	△ 5,814,818,866	△ 5,786,371,694
(配当等相当額)	(384,238,539)	(383,104,773)	(382,340,130)	(382,981,042)	(384,932,156)	(385,101,169)
(売買損益相当額)	(△ 6,297,158,295)	(△ 6,253,412,210)	(△ 6,216,187,716)	(△ 6,200,339,804)	(△ 6,199,751,022)	(△ 6,171,472,863)
分配準備積立金	1,887,526,198	1,948,832,671	2,038,248,716	2,129,368,843	2,203,529,535	2,317,786,368
繰越損益金	△11,297,905,902	△11,803,906,804	△11,159,089,477	△10,551,152,785	△10,970,783,823	△10,017,050,792

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項目	第 204 期	第 205 期	第 206 期	第 207 期	第 208 期	第 209 期
(a) 経費控除後の配当等収益	162,650,119円	152,627,932円	178,815,516円	173,670,610円	152,476,140円	201,826,514円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	384,238,539	383,104,773	382,340,130	382,981,042	384,932,156	385,101,169
(d) 分配準備積立金	1,797,128,301	1,867,792,065	1,930,430,989	2,026,365,343	2,121,554,192	2,185,985,863
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	2,344,016,959	2,403,524,770	2,491,586,635	2,583,016,995	2,658,962,488	2,772,913,546
(f) 分配金	72,252,222	71,587,326	70,997,789	70,667,110	70,500,797	70,026,009
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	2,271,764,737	2,331,937,444	2,420,588,846	2,512,349,885	2,588,461,691	2,702,887,537
(h) 受益権総口数	28,900,888,971□	28,634,930,729□	28,399,115,867□	28,266,844,131□	28,200,318,892□	28,010,403,686□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
	第 204 期	第 205 期	第 206 期	第 207 期	第 208 期	第 209 期
1万口当り分配金（税込み）	25円	25円	25円	25円	25円	25円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

年2回決算型

最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			J Pモルガン G B I - E M ブロード・ブラジル (円換算)		公 社 債 率 組 入 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 分 配 金	期 騰 落 中 率	(参考指数)	期 騰 落 中 率		
31期末(2024年4月25日)	円 26,674	円 10	% 3.9	39,542	% 5.8	% 94.4	百万円 1,227
32期末(2024年10月25日)	23,842	10	△10.6	36,057	△ 8.8	95.5	1,017
33期末(2025年4月25日)	21,417	10	△10.1	35,247	△ 2.2	98.1	889
34期末(2025年10月27日)	25,815	10	20.6	42,825	21.5	98.9	1,067
35期末(2026年4月27日)	30,384	10	17.7	51,136	19.4	98.1	961

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) J Pモルガン G B I - E M ブロード・ブラジル (円換算) は、J Pモルガン G B I - E M ブロード・ブラジル (ブラジル・リアルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。J Pモルガン G B I - E M ブロード・ブラジル (ブラジル・リアルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

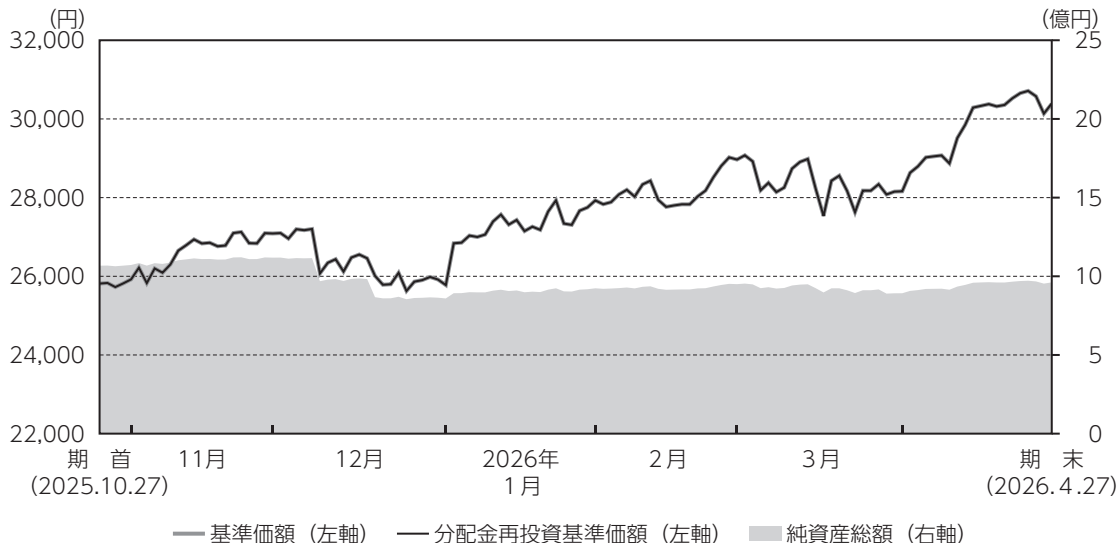
(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

期首：25,815円

期末：30,384円（分配金10円）

騰落率：17.7%（分配金込み）

■ 基準価額の主な変動要因

ブラジル・リアル建ての債券に投資した結果、債券からの利息収入とブラジル・リアルの対円での上昇（円安）がプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ・ブラジル・リアル債オープン（年2回決算型）

年 月 日	基 準 価 額		J P モルガン ブロード・ブラジル (参考指数)	G B I - E M (円換算)	公 社 債 組 入 比 率
		騰 落 率		騰 落 率	
(期首) 2025年10月27日	円 25,815	% -	42,825	% -	% 98.9
10月末	25,921	0.4	43,112	0.7	98.1
11月末	27,088	4.9	44,939	4.9	98.8
12月末	25,777	△ 0.1	43,115	0.7	98.2
2026年 1 月末	27,929	8.2	46,594	8.8	98.9
2 月末	28,967	12.2	48,307	12.8	98.7
3 月末	28,161	9.1	47,503	10.9	98.2
(期末) 2026年 4 月27日	30,394	17.7	51,136	19.4	98.1

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

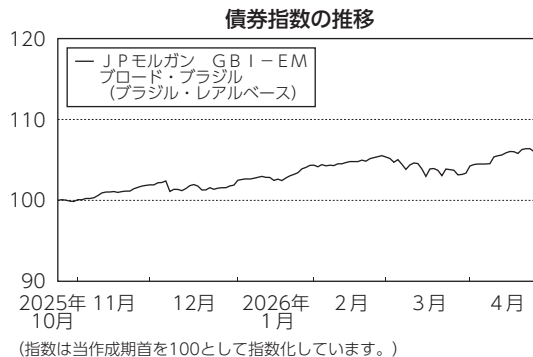
投資環境について

(2025.10.28~2026.4.27)

■ブラジル債券市況

ブラジルの金利は上昇（債券価格は下落）しました。

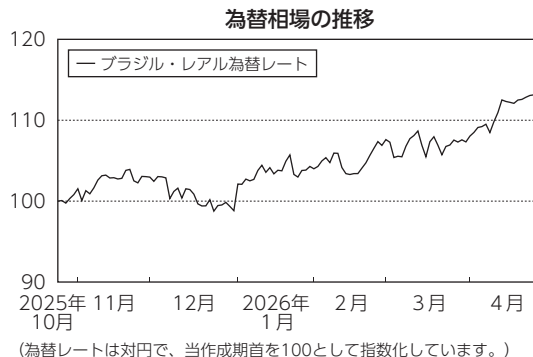
ブラジル債券市場では、当作成期首から2025年12月上旬にかけて、近い将来の利下げ開始への期待などを背景に、金利は低下（債券価格は上昇）しました。しかし、12月上旬にボルソナロ前大統領の長男であるフラビオ上院議員が、2026年10月の大統領選出馬について父親の支持を得たと表明したことで、野党陣営の有力候補の調整が難航して政権交代が難しくなるとの見方が強まり、金利は上昇しました。年末特有の流動性が低い局面を通過すると、市場の焦点が再び利下げ開始に移ったほか、ルラ大統領の支持率低下で政権交代への期待がにわかに高まり、2026年2月末にかけて金利は低下しました。3月は、中東情勢の緊迫化による原油価格の急騰を受けてインフレ再燃への懸念が強まり、金利が大きく上昇しました。こうした中でも、ブラジル中央銀行は3月の金融政策決定会合で利下げの開始を決定し、当作成期末にかけて中東情勢の沈静化期待や追加利下げの観測が高まる中で、金利は低下しました。



■為替相場

ブラジル・リアルは対円で上昇（円安）しました。

当作成期首から2025年11月下旬にかけては、日本の早期利上げ観測の後退や財政拡張への懸念などから円安が進行し、ブラジル・リアルは円に対して上昇しました。しかし12月は、ブラジルで政治リスクが高まったことを受け、ブラジル・リアルは円に対して下落（円高）しました。年末特有の流動性が低い局面を通過すると、ブラジルで利下げ開始への期待や政権交代の観測が高まったことなどから、2026年2月末にかけてブラジル・リアルは円に対して上昇しました。その後は中東情勢の緊迫化による原油高を受け、原油輸入国である日本は貿易収支の悪化が懸念された一方、原油輸出国であるブラジルは貿易収支の改善が期待され、当作成期末にかけてブラジル・リアルは円に対して一段と上昇しました。



前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド」の受益証券を通じて、ブラジル・リアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

■ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド

主として、ブラジル・リアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府および政府関係機関等が発行する名目債（一般に割引債と利付債をいいます。）ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

ポートフォリオについて

(2025.10.28~2026.4.27)

■当ファンド

「ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド」の受益証券を通じて、ブラジル・リアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしました。

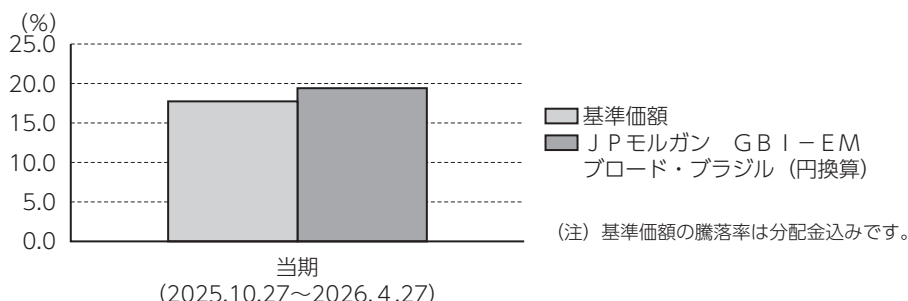
■ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド

金利や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、種類別構成や年限別構成を考慮してポートフォリオを構築しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数はブラジル債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2025年10月28日 ～2026年4月27日	
当期分配金（税込み）	（円）	10
対基準価額比率	（%）	0.03
当期の収益	（円）	10
当期の収益以外	（円）	－
翌期繰越分配対象額	（円）	31,687

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

（注4）投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当	期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓	2,035.52円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益		0.00
(c) 収益調整金		16,457.87
(d) 分配準備積立金		13,203.71
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)		31,697.10
(f) 分配金		10.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)		31,687.10

（注）✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド」の受益証券を通じて、ブラジル・リアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

■ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド

主として、ブラジル・リアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府および政府関係機関等が発行する名目債（一般に割引債と利付債をいいます。）ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

1万口当りの費用の明細

項 目	当期 (2025.10.28~2026.4.27)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	198円	0.716%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は27,705円です。
（投 信 会 社）	(81)	(0.294)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(111)	(0.401)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(6)	(0.021)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	－	－	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	－	－	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	20	0.073	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(19)	(0.069)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(1)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	219	0.790	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

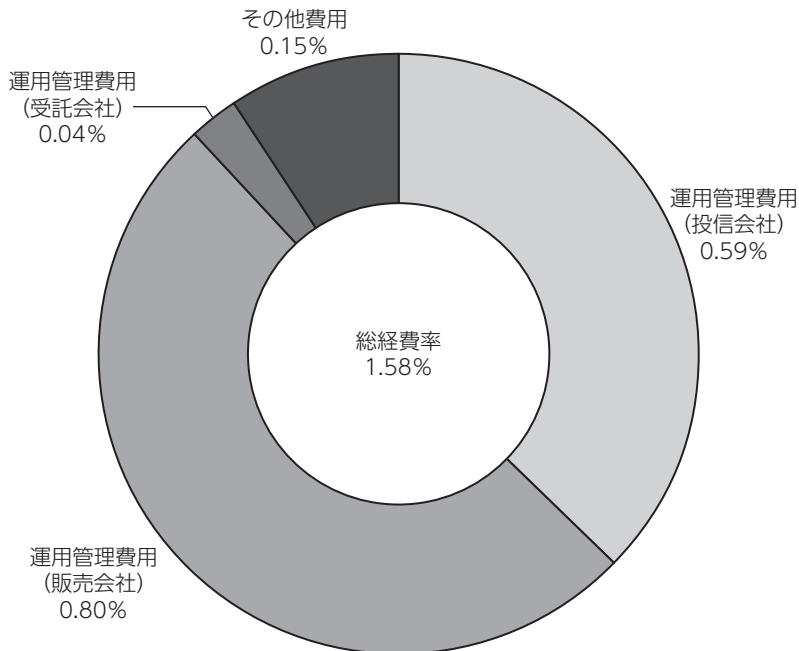
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.58%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

ダイワ・ブラジル・リアル債オープン（年2回決算型）

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2025年10月28日から2026年4月27日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
ダイワ・ブラジル・リアル債 マザーファンド	451	1,652	76,117	271,013

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千□	千□	千円
ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド	312,884	237,218	953,857

(注) 単位未満は切捨て。

* 同じ銘柄名が複数表示される場合、同一銘柄名であっても市場や通貨等が異なる場合があります。また、銘柄名称が長い場合、名称の一部が表記されない場合があります。

■投資信託財産の構成

2026年4月27日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド	953,857	98.5
コール・ローン等、その他	14,871	1.5
投資信託財産総額	968,728	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客物電信売買相場の仲値をもとに資産運用業協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、4月27日における邦貨換算レートは、1ブラジル・リアル=31.997円です。

(注3) ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（15,296,295千円）の投資信託財産総額（15,424,558千円）に対する比率は、99.2%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2026年4月27日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	968,728,442円
コール・ローン等	14,871,282
ダイワ・ブラジル・リアル債 マザーファンド(評価額)	953,857,160
(B) 負債	7,418,725
未払収益分配金	316,389
未払信託報酬	7,062,900
その他未払費用	39,436
(C) 純資産総額(A - B)	961,309,717
元本	316,389,109
次期繰越損益金	644,920,608
(D) 受益権総口数	316,389,109□
1万口当り基準価額(C / D)	30,384円

* 期首における元本額は413,439,429円、当作成期間中における追加設定元本額は761,486円、同解約元本額は97,811,806円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は30,384円です。

■損益の状況

当期 自2025年10月28日 至2026年4月27日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	35,506円
受取利息	35,506
(B) 有価証券売買損益	151,813,796
売買益	163,244,250
売買損	△ 11,430,454
(C) 信託報酬等	△ 7,102,336
(D) 当期損益金(A + B + C)	144,746,966
(E) 前期繰越損益金	221,738,177
(F) 追加信託差損益金	278,751,854
(配当等相当額)	(520,709,083)
(売買損益相当額)	(△241,957,229)
(G) 合計(D + E + F)	645,236,997
(H) 収益分配金	△ 316,389
次期繰越損益金(G + H)	644,920,608
追加信託差損益金	278,751,854
(配当等相当額)	(520,709,083)
(売買損益相当額)	(△241,957,229)
分派準備積立金	481,836,536
繰越損益金	△115,667,782

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示していません。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	64,401,823円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	520,709,083
(d) 分配準備積立金	417,751,102
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	1,002,862,008
(f) 分配金	316,389
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	1,002,545,619
(h) 受益権総口数	316,389,109口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ

1 万 口 当 り 分 配 金 (税 込 み)

10円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド

運用報告書 第35期 (決算日 2026年4月27日)

(作成対象期間 2025年10月28日～2026年4月27日)

ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

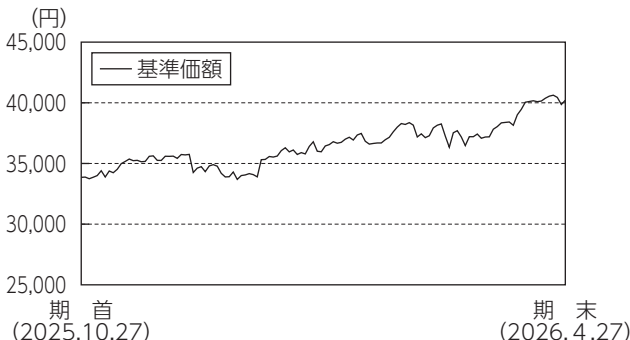
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	ブラジル・リアル建債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		J P Mオルガン G B I - E M プロード・ブラジル (円換算)		公 社 債 組 入 比 率	
	円	%	(参考指数)	%	%	%
(期首)2025年10月27日	33,857	-	42,825	-	99.7	
10月末	34,003	0.4	43,112	0.7	98.9	
11月末	35,587	5.1	44,939	4.9	99.6	
12月末	33,896	0.1	43,115	0.7	99.0	
2026年1月末	36,794	8.7	46,594	8.8	99.6	
2月末	38,216	12.9	48,307	12.8	99.4	
3月末	37,194	9.9	47,503	10.9	98.9	
(期末)2026年4月27日	40,210	18.8	51,136	19.4	98.8	

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) J P Mオルガン G B I - E M プロード・ブラジル (円換算) は、J P Mオルガン G B I - E M プロード・ブラジル (ブラジル・レアルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。J P Mオルガン G B I - E M プロード・ブラジル (ブラジル・レアルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.
- (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】
期首：33,857円 期末：40,210円 騰落率：18.8%

【基準価額の主な変動要因】

ブラジル・レアル建ての債券に投資した結果、債券からの利息収入とブラジル・レアルの対円での上昇 (円安) がプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○ブラジル債券市況

ブラジルの金利は上昇 (債券価格は下落) しました。

ブラジル債券市場では、当作成期首から2025年12月上旬にかけて、近い将来の利下げ開始への期待などを背景に、金利は低下 (債券価格は上昇) しました。しかし、12月上旬にボルソナロ前大統領の長男であるフラビオ上院議員が、2026年10月の大統領選出馬

について父親の支持を得たと表明したことで、野党陣営の有力候補の調整が難航して政権交代が難しくなるとの見方が強まり、金利は上昇しました。年末特有の流動性が低い局面を通過すると、市場の焦点が再び利下げ開始に移ったほか、ルラ大統領の支持率低下で政権交代への期待がにわかに高まり、2026年2月末にかけて金利は低下しました。3月は、中東情勢の緊迫化による原油価格の急騰を受けてインフレ再燃への懸念が強まり、金利が大きく上昇しました。こうした中でも、ブラジル中央銀行は3月の金融政策決定会合で利下げの開始を決定し、当作成期末にかけて中東情勢の沈静化期待や追加利下げの観測が高まる中で、金利は低下しました。

○為替相場

ブラジル・レアルは対円で上昇 (円安) しました。

当作成期首から2025年11月下旬にかけては、日本の早期利上げ観測の後退や財政拡張への懸念などから円安が進行し、ブラジル・レアルは円に対して上昇しました。しかし12月は、ブラジルで政治リスクが高まったことを受け、ブラジル・レアルは円に対して下落 (円高) しました。年末特有の流動性が低い局面を通過すると、ブラジルで利下げ開始への期待や政権交代の観測が高まったことなどから、2026年2月末にかけてブラジル・レアルは円に対して上昇しました。その後は中東情勢の緊迫化による原油高を受け、原油輸入国である日本は貿易収支の悪化が懸念された一方、原油輸出国であるブラジルは貿易収支の改善が期待され、当作成期末にかけてブラジル・レアルは円に対して一段と上昇しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

主として、ブラジル・レアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府および政府関係機関等が発行する名目債 (一般に割引債と利付債をいいます。) ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

◆ポートフォリオについて

金利や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、種類別構成や年限別構成を考慮してポートフォリオを構築しました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。参考指数はブラジル債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

主として、ブラジル・レアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府および政府関係機関等が発行する名目債 (一般に割引債と利付債をいいます。) ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用 (保管費用)	26 (26)
合計	26

- (注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。
- (注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド

■売買および取引の状況

公 社 債

(2025年10月28日から2026年4月27日まで)

			買 付 額	売 付 額
外 国	ブラジル	国債証券	千ブラジル・リアル 74,503	千ブラジル・リアル 123,453 (-)

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。
 (注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2025年10月28日から2026年4月27日まで)

当 期				期 末			
買		付		売		付	
銘	柄	金 額		銘	柄	金 額	
		千円				千円	
BRAZIL LETRAS DO TESOURO NACIONAL (ブラジル)	2032/1/1	2,213,497		BRAZIL LETRAS DO TESOURO NACIONAL (ブラジル)	2029/1/1	1,913,145	
				BRAZIL LETRAS DO TESOURO NACIONAL (ブラジル)	2026/7/1	856,747	
				BRAZIL LETRAS DO TESOURO NACIONAL (ブラジル)	2027/7/1	782,447	
				BRAZIL LETRAS DO TESOURO NACIONAL (ブラジル)	2030/1/1	68,286	
				BRAZIL LETRAS DO TESOURO NACIONAL (ブラジル)	2029/7/1	36,127	

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。
 (注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国(外貨建)公社債(通貨別)

区 分	当 期				期 末			
	額 面 金 額	評 価 額		組 入 比 率	う ち B B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
ブラジル	千ブラジル・リアル 797,900	千ブラジル・リアル 475,850	千円 15,226,119	% 98.8	% -	% 29.1	% 69.7	% -

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに資産運用業協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
 (注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
 (注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
 (注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国(外貨建)公社債(銘柄別)

区 分	当 期					期 末		
	銘	柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
						外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
ブラジル	BRAZIL LETRAS DO TESOURO NACIONAL		国 債 証 券	%	千ブラジル・リアル 250,700	千ブラジル・リアル 157,572	千円 5,041,956	2030/01/01
	BRAZIL LETRAS DO TESOURO NACIONAL		国 債 証 券	-	118,600	84,602	2,707,073	2029/01/01
	BRAZIL LETRAS DO TESOURO NACIONAL		国 債 証 券	-	288,800	140,085	4,482,408	2032/01/01
	BRAZIL LETRAS DO TESOURO NACIONAL		国 債 証 券	-	139,800	93,590	2,994,680	2029/07/01
合 計	銘 柄 数 金 額	4銘柄			797,900	475,850	15,226,119	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに資産運用業協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
 (注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

* 同じ銘柄名が複数表示される場合、同一銘柄名であっても市場や通貨等が異なる場合があります。また、銘柄名称が長い場合、名称の一部が表記されない場合があります。

■投資信託財産の構成

2026年4月27日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	15,226,119	98.7
コール・ローン等、その他	198,439	1.3
投資信託財産総額	15,424,558	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに資産運用業協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、4月27日における邦貨換算レートは、1 ブラジル・リアル=31.997円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(15,296,295千円)の投資信託財産総額(15,424,558千円)に対する比率は、99.2%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2026年4月27日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	15,424,558,901円
コール・ローン等	198,439,565
公社債(評価額)	15,226,119,336
(B) 負債	16,365,401
未払解約金	16,365,401
(C) 純資産総額(A - B)	15,408,193,500
元本	3,831,886,236
次期繰越損益金	11,576,307,264
(D) 受益権総口数	3,831,886,236口
1万口当り基準価額(C / D)	40,210円

* 期首における元本額は4,193,438,586円、当作成期間中における追加設定元本額は1,407,802円、同解約元本額は362,960,152円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：
 ダイワ・ブラジル・リアル債オープン (毎月分配型) 3,594,667,345円
 ダイワ・ブラジル・リアル債オープン (年2回決算型) 237,218,891円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は40,210円です。

■損益の状況

当期 自2025年10月28日 至2026年4月27日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	1,230,673,825円
受取利息	1,230,673,825
(B) 有価証券売買損益	1,299,505,589
売買益	1,704,103,365
売買損	△ 404,597,776
(C) その他費用	△ 10,395,390
(D) 当期損益金(A + B + C)	2,519,784,024
(E) 前期繰越損益金	10,004,455,651
(F) 解約差損益金	△ 951,815,802
(G) 追加信託差損益金	3,883,391
(H) 合計(D + E + F + G)	11,576,307,264
次期繰越損益金(H)	11,576,307,264

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。